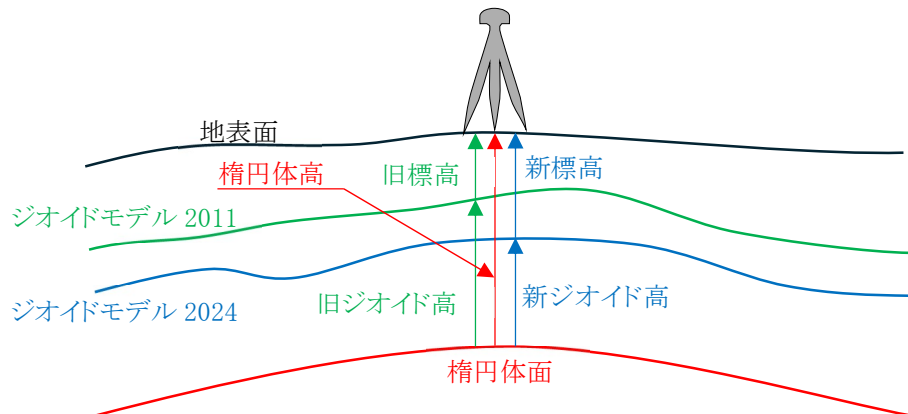
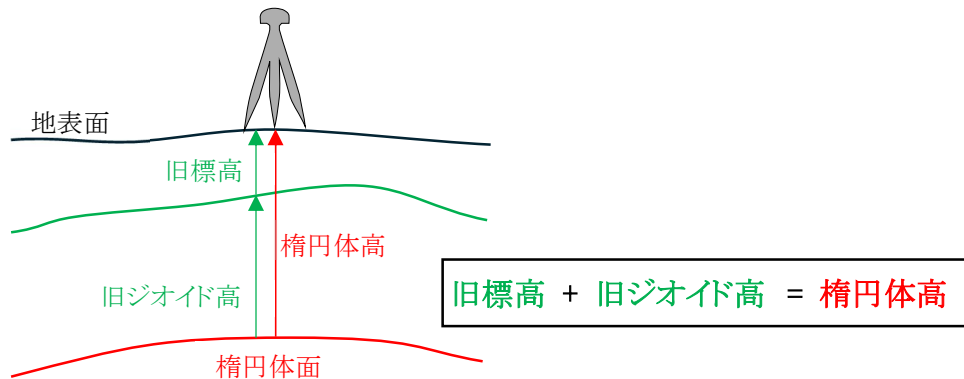


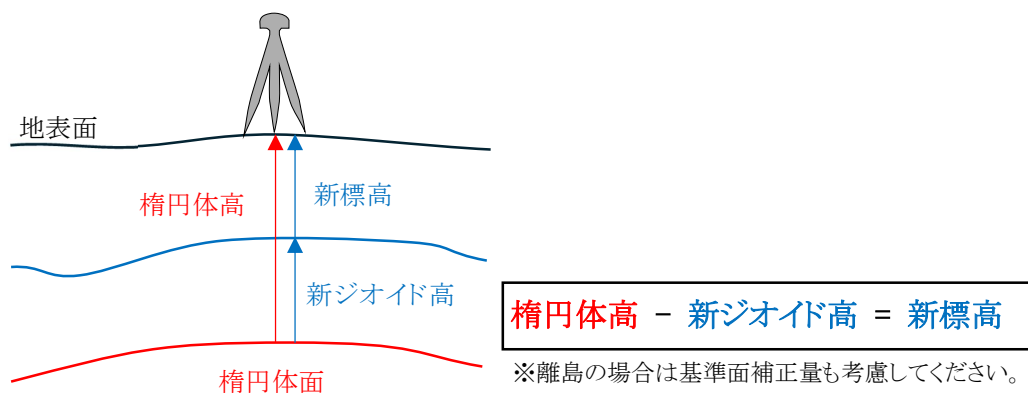
【5001 番 (or 5003) で古いジオイドのまま作業をした場合の正しい標高の求め方】



① 古いコントローラー(旧ジオイドが設定されている)で測位された標高に、旧ジオイドのジオイド高を足す。



② 1 で求めた橢円体高から新ジオイドのジオイド高を引く。結果、正しい標高が求まる。



※離島の場合は基準面補正量も考慮してください。

国土交通省 国土地理院
Geospatial Information Authority of Japan

本文へ 総合トップへ 文字サイズ変更 標準 拡大 ENGLISH

Google 検索

サイトマップ

国土地理院について 位置の基準・測量情報 地図・空中写真・地理調査 防災・災害対応 GIS・国土の情報 申請

基準点成果閲覧 電子基準点データ 地殻変動補正パラメータ ジオイド・モデル 測量計算サイト 日本列島の地殻変動 干渉SAR解析結果 国家座標 VLBH 電子基準点 三角点 水準点 重力・ジオイド 干渉SAR 験潮 地磁気測量

地理院地図

使い方や活用事例を動画でも紹介しています。
日本の国土をウェブ地図で知ろう！

ピックアップ・コンテンツ 利用者別で探す 各地の窓口 (地方測量部・支所) 採用情報 国土地理院からのお知らせ ご質問・ご意見 関連サイト

測量計算サイト

地理院ホーム > 位置の基準・測量情報 > 測量計算サイト

お知らせ ↓ 「測量計算サイト」について ↓ 注意事項 ↓

お知らせ

2025年4月1日 令和7年度標高改定に伴う標高補正計算機能の追加
令和7年度標高改定に伴い、測地成果2024への標高補正計算機能を追加しました。
また、5 緯度、経度への換算について作業規程の準則の計算式の変更に伴い、計算内容を更新しています。

2024年3月27日 No.12「重力補推定計算」について
重力補推定計算をリニューアルしました。

[過去更新履歴](#)

「測量計算サイト」について

1～13 の項目名 (計算種類) のリンクをクリックすることで各計算サイトに移動できます

「1点標の計算」あるいは「1面計算」することが可能です。

1～10 及び 12 の項目ではREST APIでの計算が可能です。詳細については「[API使用方法](#)」のページをご覧ください。

No	計算種類	説明
1	緯度・経度と地心直交座標の相互換算	緯度、経度、標高、ジオイド高と地心直交座標 (X, Y, Z 値) との相互換算を行います。
2	距離と方位角の計算	緯度、経度から2点間の距離と方位角を求めます。
3	距離と方位角の計算	平面直角座標から2点間の距離と方位角を求めます。
4	平面直角座標への換算	緯度、経度から平面直角座標へ換算します。
5	緯度、経度への換算	平面直角座標から緯度、経度へ換算します。
6	世界測地系座標変換 (TKY2JGD)	日本測地系に基づく経緯度および平面直角座標を世界測地系に基づく経緯度および平面直角座標へ変換します。
7	PatchJGD	地殻変動前の座標値から変動後の座標値へ補正します。
8	PatchJGD (標高版)	地殻変動前の標高値から変動後の標高値へ補正します。
9	SemiDynafixE	定期的な地殻変動による歪みの影響を補正するセミ・ダイナミック補正を行います。
10	ジオイド計算 (ジオイド2024日本とその周辺)	ジオイド高の計算には、ジオイド・モデル「ジオイド 2024日本とその周辺」を使用しています。参考情報として、その地点における基準面補正量についても合わせて表示しています。 ※補正の範囲は、基準面補正量がない無効領域があります。なお、補正対象外の経緯度範囲として、 「ジオイド・モデル「日本のジオイド2011」(No.2.2)」 上期間限定で公開しています。新しい補正体系が導入された際には、この 「ジオイド2024日本とその周辺」 へのリンクが変更される場合があります。
11	補正/パラメータによる標高成果計算サイト (平成26、28年三角点標高改定対応)	平成26、28年三角点標高改定に対応する標高補正計算を実施することができます。測定の地域や時期等を選択することで自動的に必要なパラメータを選択します。 ※本サイトは一部の離島の標高改定及びR28標本地図、R6経緯度半島地図の地殻変動の補正には対応していません。補正を必要とする場合は、No.8「PatchJGD(標高版)」を別途ご利用ください。また、適用すべき補正/パラメータについては平成26、28年三角点標高成果改定 (パラメータ補正計算方法) を参照ください。
12	重力補推定計算	緯度、経度、地表からの高さを入力して、重力値を推定計算します。
13	地磁気値	緯度、経度から地磁気値を計算します。

測地成果2011から測地成果2024への標高補正

No	補正の種類	説明
1	PatchJGD (標高版) 水準点標高補正用	公共測量等の水準点の測地成果2011標高値から測地成果2024の標高値に補正します。
2	PatchJGD (標高版) 三角点標高補正用	公共測量等の基準点の測地成果2011標高値から測地成果2024の標高値に補正します。